



## 電話機

- お使いの Cisco IP 会議用電話 8832 および 8832NR (1 ページ)
- 新規および変更情報 (2 ページ)
- 電話機のセットアップ (4 ページ)
- セルフケア ポータル (14 ページ)
- Cisco IP 会議用電話 8832 のボタンとハードウェア (16 ページ)
- 電話ファームウェアとアップグレード (20 ページ)
- 省エネルギー (21 ページ)
- 追加のヘルプと情報 (22 ページ)

## お使いの Cisco IP 会議用電話 8832 および 8832NR

Cisco IP 会議用電話 8832 および 8832NR は、中～大規模の会議室やエグゼクティブ オフィス向けに高解像度 (HD) のオーディオ パフォーマンスと 360 度のカバレッジを提供します。会議電話のマイクは感度が高いため、通常の声で話すことができ、最大 2.1 m (10 フィート) 離れた場所からでも声ははっきりと聞こえます。

図 1: Cisco IP 会議用電話 8832



大きな会議室でのカバレッジを高めるため、電話機に2つの有線拡張マイクを接続できます。電話機は、オプションのワイヤレス拡張マイク 2 個のセットもサポートしています。

Cisco IP Conference Phone 8832NR（非無線）バージョンでは、Wi-Fi や無線拡張マイクはサポートされません。

電話機は、6.1 X 6.1 m（20 X 20 フィート）の部屋で最大 10 人まで使用できます。拡張マイクを追加すると、部屋は 6.1 X 10 m（20 X 34 フィート）に、人数は最大 22 人にカバレッジが拡張されます。

部屋のカバレッジを高めるため、2つの基本ユニットを接続することができます。この設定ではオプションのデ이지チェーンキットが必要で、2つの拡張マイク（有線またはワイヤレス、組み合わせは不可）をサポートできます。デ이지チェーンキットで有線マイクを使用する設定では、6.1 X 15.2 m（20 X 50 フィート）までの部屋と最大 38 人のカバレッジを提供します。デ이지チェーンキットでワイヤレスマイクを使用する設定では、6.1 X 17.4 m（20 X 57 フィート）までの部屋と最大 42 人のカバレッジを提供します。

## 機能のサポート

このドキュメントでは、デバイスがサポートするすべての機能について説明します。ただし、すべての機能が現在お使いの構成でサポートされているとは限りません。サポート対象機能については、管理者に連絡してください。

## 新規および変更情報

以下のセクションの情報を参照すると、マニュアルの変更内容を理解できます。各セクションには、主な変更点が記載されています。

### ファームウェア リリース 12.1(1) の新規および変更情報

No user guide updates were required for Firmware Release 12.6(1).

### ファームウェア リリース 12.5(1) SR3 の新規および変更情報

次の表は、ファームウェアリリース 12.5 (1) SR3 に対して行われた変更を示しています。

表 1: ファームウェアリリース 12.1 (1) に関する Cisco IP Conference Phone 8832 ユーザガイドの改訂

リビジョン	新規または更新されたセクション
新しいトピック	電話機のキーパッドの文字 (18 ページ)

## ファームウェア リリース 12.5(1) SR2 の新規および変更情報

ファームウェアリリース12.5 (1) SR2に関するユーザガイドの更新は必要ありません。

ファームウェアリリース 12.5 (1) SR2 は、ファームウェアリリース 12.5 (1)およびファームウェア 12.5 (1) SR1 に代わるものです。ファームウェアリリース 12.5(1)およびファームウェアリリース 12.5 (1) SR1 は、ファームウェアリリース 12.5 (1) を優先して使用が延期されています。

## ファームウェアリリース12.5 (1) SR1の新規および変更情報

ファームウェア リリース 12.5(1)SR1 に必要な更新はありませんでした。

## ファームウェア リリース 12.5(1) の新規および変更情報

ファームウェア リリース 12.5(1) に必要な更新はありませんでした。

## ファームウェア リリース 12.1(1) の新規および変更情報

次の表に、ファームウェアリリース 12.1 (1) に加えられた変更を示します。

表 2: ファームウェアリリース12.1 (1) に関するCisco IP Conference Phone 8832ユーザガイドの改訂

リビジョン	新規または更新されたセクション
のサポートへの更新 Cisco IP 会議用電話 8832 PoE インジェクタ	<a href="#">ネットワークへの接続 (4 ページ)</a>
ワイヤレス マイクのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">お使いの Cisco IP 会議用電話 8832 および 8832NR (1 ページ)</a></li> <li>• <a href="#">ワイヤレス拡張マイク (19 ページ)</a></li> <li>• <a href="#">ワイヤレス拡張マイクの取り付け (8 ページ)</a></li> <li>• <a href="#">ワイヤレス マイクのペアリング (9 ページ)</a></li> <li>• <a href="#">ワイヤレス マイクのペアリングの解除 (10 ページ)</a></li> <li>• <a href="#">ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け (10 ページ)</a></li> <li>• <a href="#">ワイヤレス マイクの充電 (11 ページ)</a></li> </ul>
デジチェーンのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">お使いの Cisco IP 会議用電話 8832 および 8832NR (1 ページ)</a></li> <li>• <a href="#">デジチェーンモード (12 ページ)</a></li> </ul>

リビジョン	新規または更新されたセクション
Cisco IP 会議用電話 8832非 PoE イーサネット インジェクタ のサポート	ネットワークへの接続 (4 ページ)
Wi-Fi のサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ネットワークへの接続 (4 ページ)</li> <li>• Wi-Fi クライアントのセットアップ (6 ページ)</li> <li>• 事前設定済み Wi-Fi ネットワークへの接続 (6 ページ)</li> </ul>
Expressway 経由モバイルおよび Remote Accessのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ネットワークへの接続 (4 ページ)</li> <li>• Expressway への接続 (7 ページ)</li> </ul>
CMC と FAC のサポート	課金コードまたは承認コードを必要とするコール

## 電話機のセットアップ

通常、電話機のセットアップとネットワーク接続は管理者が行います。電話機の設定と接続が完了していない場合は、管理者に手順を問い合わせてください。

### ネットワークへの接続

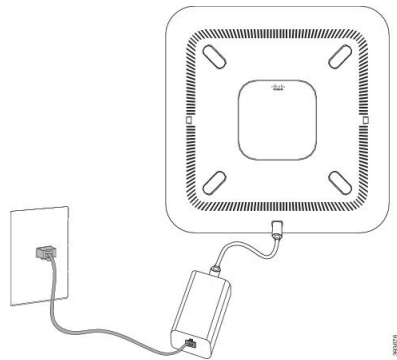
電話機をネットワークに接続する必要があります。

- 有線ネットワーク接続：すべての有線ネットワーク接続が次のいずれかを使用します。
  - **PoE 導入:** 電話機をに接続Cisco IP 会議用電話 8832 PoE インジェクタし、インジェクタをイーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。
  - **PoE 以外の導入:** 使用している場所に応じて、次のいずれかのオプションを使用します。
    - に電話機を接続しますCisco IP 会議用電話 8832非 PoE イーサネット インジェクタ。次に、インジェクタをイーサネットケーブルを使用してネットワークに接続し、電源アダプタを使用して電気コンセントに接続します。
    - に電話機を接続しますCisco IP 会議用電話 8832 イーサネット インジェクタ。次に、インジェクタをイーサネットケーブルを使用してネットワークに接続し、電源アダプタを使用して電気コンセントに接続します。このオプションは、北米に基づいている場合にのみ使用できます。
- ワイヤレス接続：Cisco IP 会議用電話 8832 は、Wi-Fi を使用してワイヤレス アクセス ポイントに接続できます。

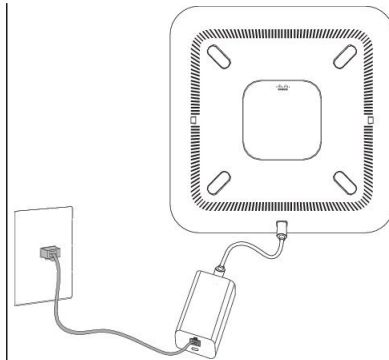
Expressway 経由モバイルおよびリモート アクセス：管理者がExpressway 経由モバイルおよびリモートアクセスを設定していて、電話機がネットワークに接続されている場合、Expressway サーバに自動的に接続されます。

図 2: PoE 導入オプション

次の図は、2つの PoE 電源オプションを示しています。右の図に示されているオプションは、北米に基づいている場合にのみ使用できます。



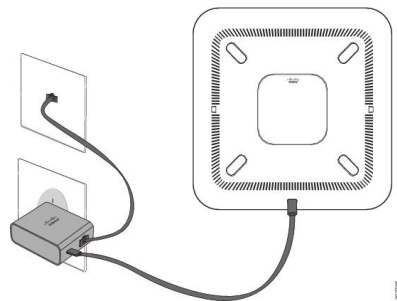
Cisco IP 会議用電話 8832 PoE インジェクタと PoE 電源オプション



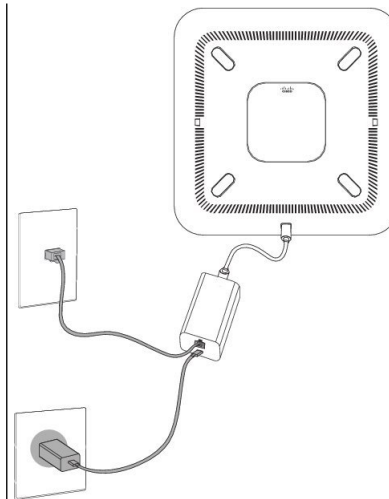
Cisco IP 会議用電話 8832 イーサネット インジェクタと PoE 電源オプション

図 3: PoE 以外の導入オプション

次の図は、2つの PoE 電源オプションを示しています。右側の図に示されているオプションは、自分が北アメリカに基づいている場合にのみ使用できます。

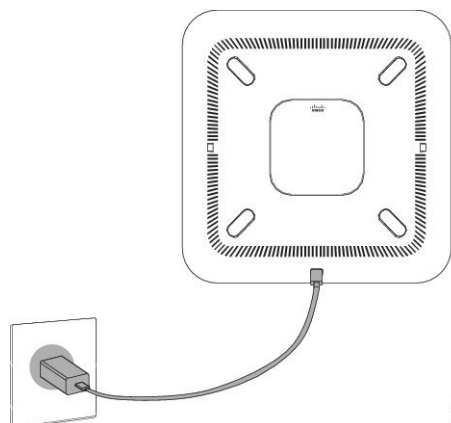


Cisco IP 会議用電話 8832 非 PoE イーサネット インジェクタとイーサネット電源オプション



Cisco IP 会議用電話 8832 イーサネット インジェクタとイーサネット電源オプション

図 4: Wi-Fi ネットワーク接続



## Wi-Fi クライアントのセットアップ

Cisco IP 会議用電話 8832 は Wi-Fi ネットワークにアクセスできます。電話機に電力を供給する電源アダプタが必要です。Cisco IP 会議用電話 8832 NR は Wi-Fi ネットワークでは使用できません。

### 始める前に

Wi-Fi アクセスを有効にするには、管理者がコール制御システムで設定を行う必要があります。

### 手順

- 
- ステップ 1 電話機がイーサネットに接続されている場合は、イーサネット ケーブルを取り外します。
  - ステップ 2 [設定 (Settings)] を押します。
  - ステップ 3 [管理者設定 (Admin settings)] > [ネットワークのセットアップ (Network setup)] > [Wi-Fi クライアントのセットアップ (Wi-Fi client setup)] に移動します。
  - ステップ 4 [ワイヤレス (Wireless)] に移動して、[オン (On)] を押します。
  - ステップ 5 [適用 (Apply)] を押して変更内容を保存するか、[復元 (Revert)] を押して変更をキャンセルします。
  - ステップ 6 [ネットワーク名(Network name)] に移動します。
  - ステップ 7 電話機が SSID のスキャンを終了したら、参加するネットワークを選択します。
  - ステップ 8 Wi-Fi 認証情報を入力し、[接続 (Connect)] を押します。
- 

## 事前設定済み Wi-Fi ネットワークへの接続

Cisco IP 会議用電話 8832 は Wi-Fi を使用してネットワークに接続できますが、セキュリティ上の理由から、ユーザ名とパスワードを入力してください。ただし、Cisco IP 会議用電話 8832 NR は Wi-Fi をサポートしていません。

電話機の設定方法によっては、Wi-Fi ネットワークに参加したとき、または電話機が起動したときに、サインインが必要になる場合があります。

正しいユーザ名とパスワードを入力するまで、Wi-Fi サインイン ウィンドウを消すことはできません。

#### 手順

**ステップ1** 要求されたら、Wi-Fi クレデンシャルを入力します。

**ステップ2** [サインイン (Sign-in) ] を選択します。

## アクティベーションコードオンボーディングで接続する

ネットワークがこの機能をサポートするように設定されている場合、アクティベーションコードオンボーディングを使用して、会社の電話ネットワークに接続することができます。

### アクティベーションコードを入力する

アクティベーションコードは、新しい電話機の設定に使用されます。1回のみ使用でき、1週間後に有効期限が切れます。コードがわからない場合や新しいコードが必要な場合は、管理者に連絡してください。

#### 手順

**ステップ1** アクティベーション画面にアクティベーションコードを入力します。

**ステップ2** [送信] を押します。

## Expressway への接続

Expressway 経由でのモバイルおよび Remote Access を使用すると、オフィス外で勤務しているときでも社内ネットワークに接続できます。

#### 手順

**ステップ1** サービスモードのリセットは、[設定 (Settings) ] > [管理者設定 (Admin Settings) ] > [設定のリセット (Reset Settings) ] > [サービスモード (Service mode) ] から行います。

**ステップ2** サービスモードの変更を促すメッセージが表示されたら、[選択 (Select) ] を押します。

**ステップ3** サービスドメインを入力し、[続行 (Continue) ] を押します。

**ステップ4** ユーザ名とパスワードを入力します。

ステップ5 [サインイン (Sign In) ] を選択します。

## 有線拡張マイクの取り付け

会議電話は、2つの有線拡張マイクを備えたオプションキットをサポートしています。マイクは電話機から最大 2.13 m (7 フィート) まで延長できます。最高の結果を得るには、マイクを電話から 0.91 m (3 フィート) 離して配置することをお勧めします。



(注) 電話機と一緒に2つの有線マイクまたは2つのワイヤレスマイクを使用できますが、2種類のマイクを組み合わせることはできません。

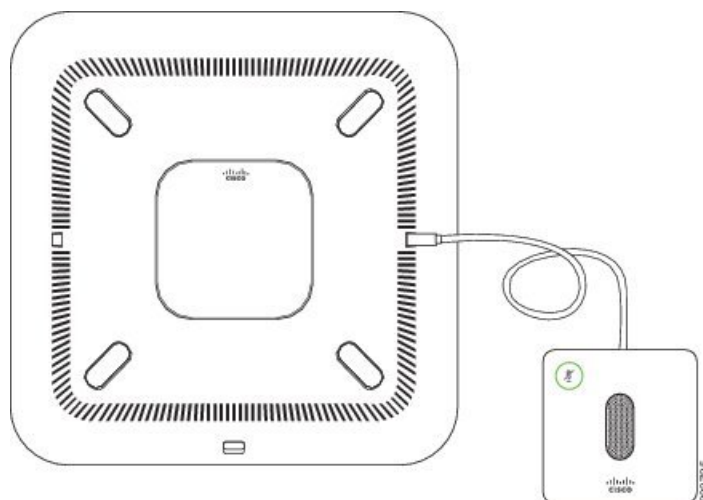
### 手順

ステップ1 会議電話の側面のポートにマイクケーブルの端を差し込みます。

ステップ2 マイクのケーブルを希望する位置まで延長します。

次の図は、有線拡張マイクの取り付けを示しています。

図 5: 有線拡張マイクの取り付け



### 関連トピック

[有線拡張マイク](#) (18 ページ)

## ワイヤレス拡張マイクの取り付け

会議電話には、2つのワイヤレス拡張マイクを接続するオプションがあります。





- (注) 電話機と一緒に2つの有線マイクまたは2つのワイヤレスマイクを使用できますが、2種類のマイクを組み合わせて使用することはできません。

電話機の通話時は、拡張マイクのLEDが緑色に点灯します。拡張マイクをミュートするには、[ミュート (Mute)] キーを押します。マイクをミュートにすると、LEDが赤く点灯します。マイクのバッテリーが少なくなると、電池残量表示 LED がすばやく点滅します。

#### 始める前に

ワイヤレス拡張マイクを取り付ける前に、有線拡張マイクを取り外します。有線およびワイヤレス拡張マイクは同時に使用できません。

#### 手順

- ステップ1** マイクを配置するテーブルの表面で、テーブルマウントプレートを置く位置を決めます。
- ステップ2** テーブルマウントプレートの底面に付いている両面テープの接着面を剥がします。テーブルマウントプレートを配置し、テーブルの表面に接着します。
- ステップ3** テーブルマウントプレートにマイクを取り付けます。マイクには磁石が埋め込まれているので、ユニットが所定の場所にくっつきます。

マイクと取り付けたテーブルマウントは、必要に応じてテーブルの表面上の別の場所に移動できます。ユニットを保護するため、移動する際は慎重に行ってください。

#### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (19 ページ)

[ワイヤレス拡張マイクの取り付け](#) (8 ページ)

## ワイヤレスマイクのペアリング


#### 始める前に

すべての有線マイクを取り外します。

#### 手順

- ステップ1** 設定を押します。
- ステップ2** [管理者設定 (Admin Settings)] > [マイク (Microphones)] > [ワイヤレスマイク (Wireless microphones)] を選択します。
- ステップ3** [マイク 1 (Microphone 1)] または [マイク 2 (Microphone 2)] のいずれかを選択し、[ペア (Pair)] を押します。

マイクが既に特定のチャンネルにリンクされている場合、電話機の画面にマイクがペアリングされていることが示されます。

- ステップ4** ワイヤレスマイクの[ミュート (Mute)]  を、マイクのLEDが白く点滅するまで押します。ペアリングが成功すると、電話機の画面に成功のメッセージが表示されます。
- ステップ5** (任意) [キャンセル (Cancel)] を押し、[ワイヤレスマイク (Wireless microphones)] メニューに戻ります。

---

#### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (19 ページ)

## ワイヤレスマイクのペアリングの解除

### 手順

---

- ステップ1** 設定を押します。
- ステップ2** [管理者設定 (Admin Settings)] > [マイク (Microphones)] > [ワイヤレスマイク (Wireless microphones)] を選択します。
- ステップ3** [マイク1 (Microphone 1)] または [マイク2 (Microphone 2)] のいずれかを選択します。  
選択したチャンネルがペアリングされている場合、[ペア解除 (Unpair)] ソフトキーが電話機の画面に表示されます。
- ステップ4** [ペア解除] を押します。

---

#### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (19 ページ)

## ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け

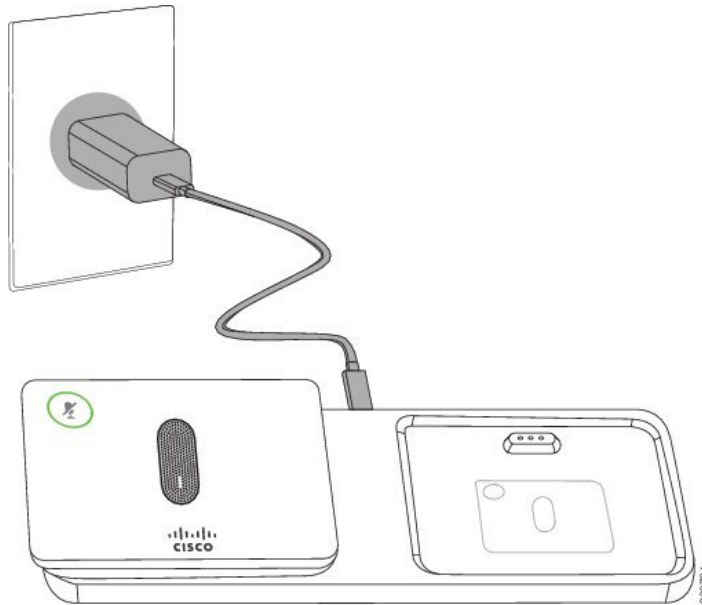
ワイヤレスマイクの電池を充電するには、充電クレードルを使用します。

### 手順

---

- ステップ1** 充電クレードルの電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。
- ステップ2** 充電クレードルに USB-C ケーブルの一方の端を差し込み、もう一方の端を電源アダプタに差し込みます。  
次の図は、ワイヤレスマイク充電クレードルの取り付けを示しています。

図 6: ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け



---

**関連トピック**

[ワイヤレス拡張マイク](#) (19 ページ)

## ワイヤレスマイクの充電

**始める前に**

ワイヤレスマイクの充電クレードルを取り付けます。詳細については、[ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け](#) (10 ページ) を参照してください。

**手順**

- 
- ステップ 1** 充電クレードルにマイクを置きます。
  - ステップ 2** クレードルの LED が白ではない場合は、マイクを取り外し、再度置きます。

---

**関連トピック**

[ワイヤレス拡張マイク](#) (19 ページ)

## デージーチェーンモード

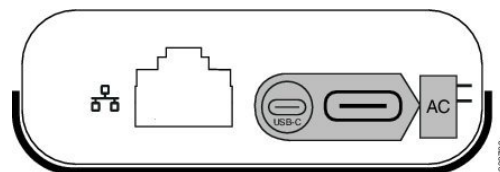
スマートアダプタと、部屋の中の音声カバレッジエリアを拡大するためにデージーチェーンキットに用意されているUSB-Cケーブルを使用して、2つの会議電話を接続することができます。

デージーチェーンモードでは、どちらのユニットも、電源アダプタに接続されているスマートアダプタから電力を供給されます。ユニットごとに1つだけ外部マイクを使用できます。有線マイクとユニットのペア、またはワイヤレスマイクとユニットのペアのいずれかを使用できますが、これらのマイクを組み合わせることはできません。いずれかのユニットに有線マイクを接続した場合、同じユニットに接続しているワイヤレスマイクのペアを解除します。アクティブな通話があるたびに、両方のユニットの端末画面上のLEDとメニューオプションが同期されます。

### デージーチェーン接続モードでの会議電話の設置

デージーチェーンキットにはスマートアダプタ、短いLANケーブル、2本の長くてより太いUSB-Cケーブル、および短くて薄いUSB-Cケーブルが含まれています。デージーチェーン接続モードでは、会議電話をコンセントからの外部電源に接続する必要があります。スマートアダプタを使用して電話機を接続する必要があります。長いUSB-Cケーブルは電話機に到達して、短いものは電源アダプタに到達します。電源アダプタとLANポートをスマートアダプタに接続するときは、次の図を参照してください。

図 7: スマートアダプタの電源ポートとLANポート



ユニットごとに1つのみマイクを使用できます。



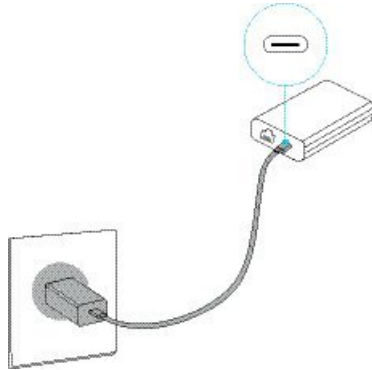
(注) 電話機と一緒に2つの有線マイクまたは2つのワイヤレスマイクを使用できますが、2種類のマイクを組み合わせることはできません。

電源アダプタ用のUSB-Cケーブルは、電話機に接続されているUSB-Cケーブルよりも薄型です。

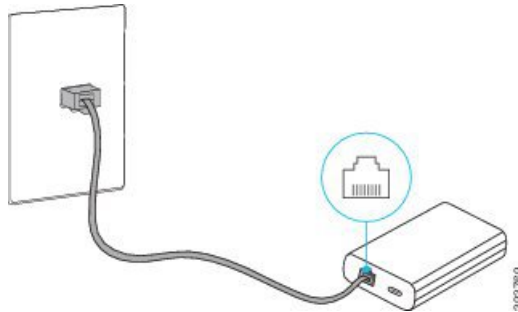
#### 手順

**ステップ1** 電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。

**ステップ2** 電源アダプタからスマートアダプタには、短くて薄型のUSB-Cケーブルを接続します。

図 8:電源コンセントに接続されたスマートアダプタの **USB** ポート

**ステップ 3** 必須: イーサネット ケーブルを スマート アダプタ と LAN ポートに接続します。

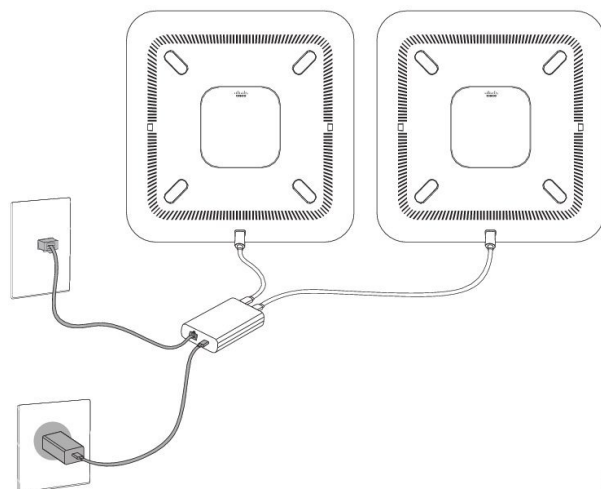
図 9:壁面のコンセントの **LAN** ポートに接続されたスマートアダプタの **LAN** ポート

**ステップ 4** より長くて太い USB-C ケーブルを使用して、1 台目の電話機を スマート アダプタ に接続します。

**ステップ 5** USB-C ケーブルを使用して、2 台目の電話機を スマート アダプタ に接続します。

次の図に、デジチェーン接続モードで会議電話を設置する様子を示します。

図 10: デイジーチェーンモードでの会議電話機の設置



## セルフケア ポータル

コンピュータからアクセス可能なセルフ ケア ポータル Web サイトで、いくつかの電話機設定をカスタマイズできます。セルフケア ポータルは、組織の Cisco Unified Communications Manager の一部です。

セルフケア ポータルにアクセスするための URL、およびユーザ ID とパスワードが管理者から通知されます。

セルフ ケア ポータルでは、電話機の機能、回線設定、電話サービスを制御できます。

- 電話機の機能には短縮ダイヤル、サイレント機能、個人用アドレス帳などがあります。
- 回線の設定は、電話機の特定の電話回線（電話番号）に影響します。回線設定には、不在転送、ビジュアルおよびオーディオメッセージインジケータ、呼出音のパターン、その他の回線固有の設定が含まれます。
- 電話機サービスには、特別な電話機の機能、ネットワークデータ、Web ベースの情報（株式相場、映画情報など）が含まれます。電話サービスを電話機で利用するには、その前にセルフ ケア ポータルを使って電話サービスを登録する必要があります。

セルフ ケア ポータルを使用して設定できるいくつかの機能を次の表に示します。詳細については、ご使用のコール制御システムに関するセルフ ケア ポータルのマニュアルを参照してください。

表 3: 自己管理ポータルで利用できる機能

機能	説明
コール転送	電話で自動転送が有効になっているときに着信を受ける番号を使用します。セルフケアポータルを使用すると、より複雑なコール転送機能（回線がビジー状態の場合の動作など）をセットアップすることができます。
追加の電話機	固定電話と同じ電話番号で電話を発信/受信するために使用する、携帯電話などの追加の電話を指定します。また、特定の番号からのコールが携帯電話に送信されるのを制限または許可するために、連絡先のブロックや選好を定義することもできます。さらに、追加の電話機をセットアップするときには、次の機能も設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• シングルナンバーリーチ：自分のデスクフォンに着信したとき、追加の電話機の着信音を鳴らすかどうかを指定します。</li> <li>• モバイルコール：追加の電話機が携帯電話である場合、モバイルコールからデスクフォンに、またはデスクフォンのコールから携帯電話に転送されるようセットアップできます。</li> </ul>
短縮ダイヤル	短縮ダイヤル番号に電話番号を割り当てると、その相手にすばやく電話をかけることができます。

## 関連トピック

[短縮ダイヤル](#)

[コールの転送](#)

## 短縮ダイヤル番号

電話機で番号をダイヤルする際には、一連の数字（ディジット）を入力します。短縮ダイヤル番号を設定する際には、コールに必要なすべてのディジットを短縮ダイヤル番号に含める必要があります。たとえば、外線に接続するために9をダイヤルする必要がある場合は、9番を押してからダイヤルしたい番号を押してください。

また、ダイヤルする他のディジットを番号に追加することもできます。追加のディジットの例として、会議アクセスコード、内線、ボイスメールパスワード、承認コード、課金コードなどがあります。

ダイヤル文字列に含めることができる文字はつぎのとおりです。

- 0～9
- シャープ (#)
- アスタリスク (\*)

- コンマ (,) : 一時停止記号であり、ダイヤリング中に2秒の遅延を挿入します。複数のカンマを連続させることができます。たとえば、2つのカンマ (,,) は、4秒間のポーズを表します。

ダイヤル文字列の規則は次のとおりです。

- ダイヤル文字列の各部分を分離するには、カンマを使用します。
- 短縮ダイヤル文字列では、常に課金コードの前に承認コードを含める必要があります。
- 文字列内の承認コードと課金情報コードの間に1つのコンマが必要です。
- 承認コードおよび追加のディジットを含む短縮ダイヤルには、短縮ダイヤルラベルが必要です。

短縮ダイヤルを設定する前に、ディジットを手動で少なくとも1回ダイヤルしてみて、内容が正しいことを確認してください。

短縮ダイヤルの承認コード、課金コード、および追加のディジットは、電話機の通話履歴に保存されません。短縮ダイヤルを使って宛先に接続した後に **[リダイヤル (Redial)]** を押すと、電話機に必要な承認コード、課金情報コード、または追加の数字を手動で入力するよう求められます。

#### 例

承認コードと課金コードが必要な状況で、特定の内線の相手に電話するために短縮ダイヤル番号をセットアップするには、次の要件を考慮してください。

- 外線の **9** をダイヤルする必要があります。
- 通話先の番号は **5556543** です。
- 承認コード **1234** を入力する必要があります。
- 課金コード **9876** を入力する必要があります。
- 4 秒ほど待機します。
- 電話がつながった後、内線 **56789#** をダイヤルする必要があります。

このシナリオでは、短縮ダイヤル番号は **95556543,1234,9876,,56789#** となります。

#### 関連トピック

[課金コードまたは承認コードを必要とするコール](#)  
[電話機のキーパッドの文字](#) (18 ページ)

## Cisco IP 会議用電話 8832 のボタンとハードウェア

次の図は Cisco IP 会議用電話 8832 です。


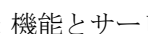





図 11: Cisco IP 会議用電話 8832 の各ボタンと機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 8832 の各ボタンを示します。

表 4: Cisco IP 会議用電話 8832 の各ボタン

1	LED バー	<p>コール状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブ コール</li> <li>• 緑（点滅）：着信コール</li> <li>• 緑（速い点滅）：保留中のコール</li> <li>• 赤、点灯：ミュート中のコール</li> </ul>
2	拡張マイク ポート	有線拡張マイク ケーブルはポートに差し込みます。
3	ミュート バー	[ミュート  ]：マイクロフォンのオン/オフを切り替えます。マイク音声ミュートになっているとき、LED バーは赤色に点灯します。
4	ソフトキー ボタン	[ミュート  ]：機能とサービスにアクセスします。
5	ナビゲーションバーと [選択 (Select)] ボタン	 <p>[ミュート ]：メニューをスクロールして項目を強調表示し、強調表示された項目を選択できます。</p>

6	[音量 (Volume) ] ボタン:	 <p>[ミュート] : スピーカーフォンの音量 (オフック) と着信音の音量 (オンック) を調整します。</p> <p>音量を変更するとLEDバーが白く点灯し、音量の変化を表示します。</p>
---	---------------------	---

## 電話機のキーパッドの文字

電話機のキーパッドでは、文字、数字、および特殊文字を入力できます。2~9キーを押して、文字と数字を取得します。特殊文字には、1、ゼロ (0)、アスタリスク (\*)、およびシャープ (#) キーを使用します。次の表は、各キーの特殊文字を示しています。

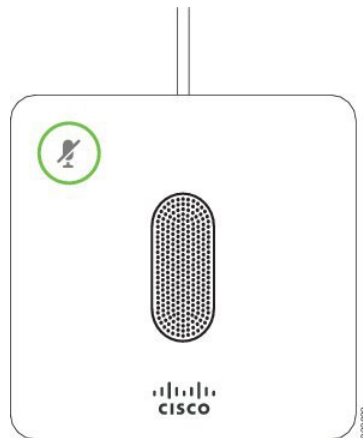
表 5: キーパッドの特殊文字


キーパッドキー	特殊文字を使用する
1	/.@:;=?-_&%
0	(space), ! ^ ' "
アスタリスク (*)	+ * ~ ` < >
シャープ (#)	# \$ £ □ \ ( ) { } [ ]

## 有線拡張マイク

Cisco IP 会議用電話 8832 は、オプションキットで用意されている有線拡張マイク 2 個をサポートします。拡張マイクを使用すると、広い部屋や大人数でのカバレッジを拡大できます。最適な効果を得るために、携帯電話から 3 フィート (0.91 メートル) から 7 フィート (2.1 メートル) の間にマイクを置くことをお勧めします。

図 12: 有線拡張マイク



会議の電話が通話状態にあるとき、サイレントボタン  の周りの拡張マイクのランプが緑色に点灯します。

マイク音声ミュートになっているとき、LEDバーは赤色に点灯します。[ミュート (Mute)] ボタンを押すと、電話機と拡張マイクはミュートされます。

#### 関連トピック

[有線拡張マイクの取り付け](#) (8 ページ)

## ワイヤレス拡張マイク

Cisco IP 会議用電話 8832 は、オプションキットで充電クレードルと一緒に用意されている 2 つの拡張ワイヤレスマイクをサポートしています。ワイヤレスマイクを充電クレードルの上に配置して充電すると、クレードルの LED が白く点灯します。

図 13: ワイヤレスマイクロフォン

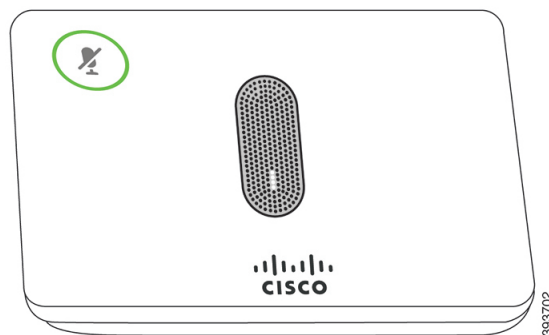
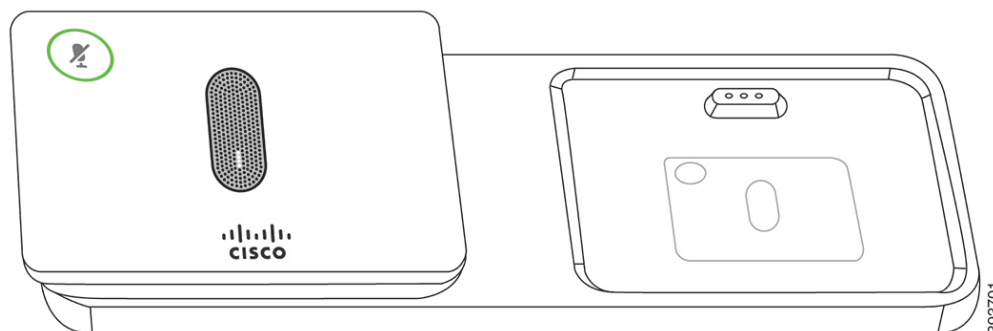


図 14: 充電クレードルに載せたワイヤレス マイク



会議電話での通話時は、[ミュート (Mute)]  ボタンの周りの拡張マイク LED が緑色に点灯します。

マイクをミュートにすると、LED が赤く点灯します。[ミュート (Mute)] ボタンを押すと、電話機と拡張マイクはミュートされます。

電話機がワイヤレスマイク (たとえばワイヤレスマイク 1) とペアリングされていて、充電器にワイヤレスマイクを接続している場合、[詳細表示 (Show detail)] ソフトキーを押すとマイクの充電レベルが表示されます。

電話機がワイヤレスマイクとペアリングされている時に有線マイクを接続すると、ワイヤレスマイクのペアリングが解除され、電話機は有線マイクとペアリングされます。有線マイクが接続されたことを示す通知が電話機の画面上に表示されます。

#### 関連トピック

- [ワイヤレス拡張マイクの取り付け \(8 ページ\)](#)
- [ワイヤレスマイクのペアリング \(9 ページ\)](#)
- [ワイヤレスマイクのペアリングの解除 \(10 ページ\)](#)
- [ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け \(10 ページ\)](#)
- [ワイヤレスマイクの充電 \(11 ページ\)](#)

## 電話ファームウェアとアップグレード

電話機には、あらかじめファームウェアがインストールされています。これは、電話機で使用するコール制御システムに固有のファームウェアです。

管理者が電話機のファームウェアをアップグレードする場合があります。電話機をご使用中の場合でも、このアップグレードがバックグラウンドで行われます。

### 電話機アップグレードの延期

新しいファームウェアが利用可能になると、電話機に [アップグレード準備完了 (Ready to upgrade)] ウィンドウが表示され、タイマーが 15 秒のカウントダウンを開始します。何も操作しなければ、アップグレードが続行されます。

ファームウェアアップグレードは、1時間延期できます。延期は11回まで可能です。また、アップグレードは、コールを発信または着信している際にも延期されます。

#### 手順

電話機のアップグレードを延期するには、[遅延 (Delay)] を押します。

## 電話機ファームウェアアップグレードの進捗状況の確認

電話ファームウェアのアップグレード中に、アップグレードの進行状況を表示できます。

#### 手順

**ステップ1** [設定 (Settings)] を押します。

**ステップ2** [システム情報 (System information)] を選択して、[詳細の表示 (Show details)] を押します。

**ステップ3** [終了 (Exit)] を押します。

## 省エネルギー

管理者は、電話機を使用していないときに電話スクリーンで消費される電力を減らすことができます。

管理者は電話機について次のような省エネルギーレベルを設定できます。

- 省電力：電話機が一定時間非アクティブ状態になるとバックライトや画面がオフになります。
- Power Save Plus：勤務スケジュールに基づいて設定された時間で、電話スクリーンのオン/オフが切り替わります。勤務時間や勤務日に変更になった場合は、電話機を再設定するよう管理者に依頼してください。

たとえば、管理者は電話スクリーンをオフする10分前にアラートを発行するように設定できます。選択ボタンが点灯し、電話機がまもなくオフになることを示すメッセージが表示されます。これらのメッセージは、次の間隔で通知されます。

- 電源オフの10分前に4回の呼出音
- 電源オフの7分前に4回の呼出音
- 電源オフの4分前に4回の呼出音
- 電源オフの30秒前に15回の呼出音

- 電話機は、電源が切れる前に 30 秒後に音を鳴り続ける

電話機がアクティブな場合は、電源シャットダウンの通知は電話機が非アクティブになってから設定時間が過ぎた後に実行されます。

## 電話機の電源を入れる

電話機の省エネがオフになっているときには、電話画面は空白で、[選択 (Select)] ボタンが点灯します。

### 手順

---

[選択 (Select)] を押して電話機を再度オンにします。

---

## 追加のヘルプと情報

電話機で利用可能な機能について不明な点がございましたら、管理者にお問い合わせください。

Cisco ウェブサイト (<https://www.cisco.com>) には電話機と通話制御システムに関する詳細が掲載されています。

## アクセシビリティ機能

Cisco IP 会議用電話 8832 には、視覚障がい、聴覚障がい、および運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。これらの機能の多くが標準装備ですので、障がいを持つユーザーは特別な設定をせずにこれらの機能にアクセスできます。

このドキュメント内の「電話機のサポートページ」という用語は、ユーザーが特定の機能をセットアップするためにアクセスする Web ページを指します。Cisco Unified Communications Manager (リリース 10.0 以降) では、これらのページは、セルフケアポータルになっています。Cisco Unified Communications Manager (リリース 9.1 以前) では、これらのページはユーザーオプションの Web ページにあります。

詳細については、次の場所にある電話機のユーザーガイドを参照してください。

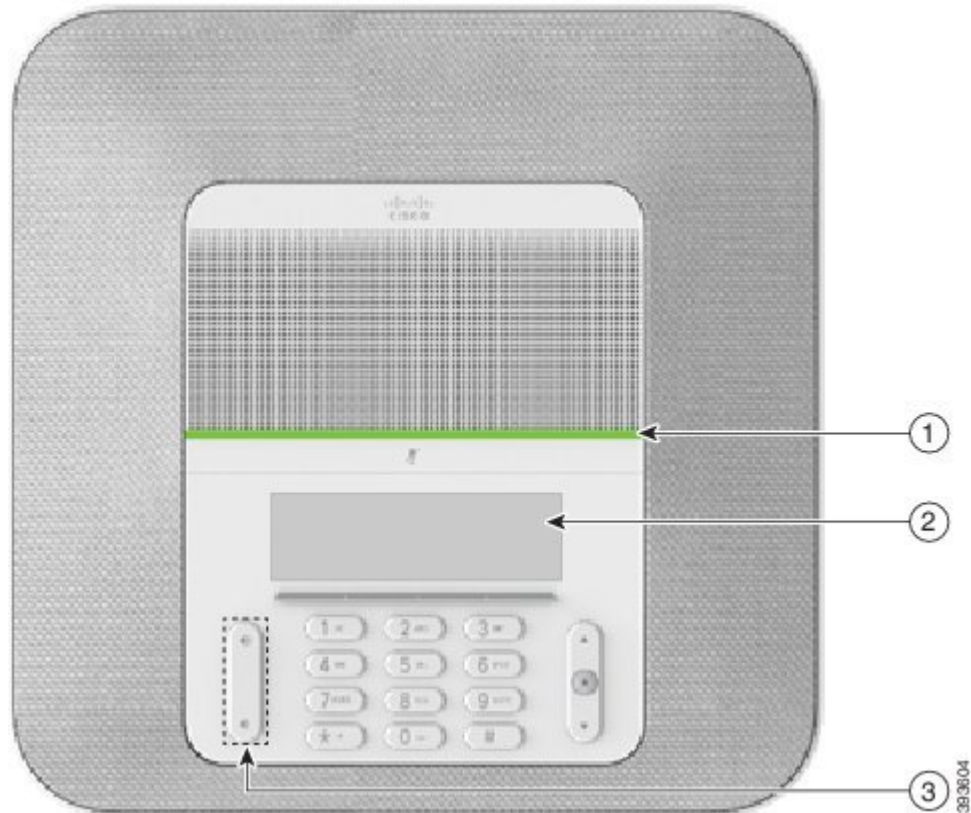
<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-user-guide-list.html>

シスコでは、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。シスコおよびシスコによるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。 <https://www.cisco.com/go/accessibility>

## の聴覚障害者向けのアクセシビリティ機能：

会議電話はセットアップがほとんどまたはまったく不要な標準アクセシビリティ機能を備えています。

図 15: 聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 8832 の聴覚障害者向けのアクセシビリティ機能を示します。

表 6: 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	LED バー	<p>電話画面に現在の状態が表示され、LED バーは次の情報を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブ コール</li> <li>• 緑（点滅）：着信コール</li> <li>• 緑（速い点滅）：保留中のコール</li> <li>• 赤、点灯：ミュート中のコール</li> </ul>

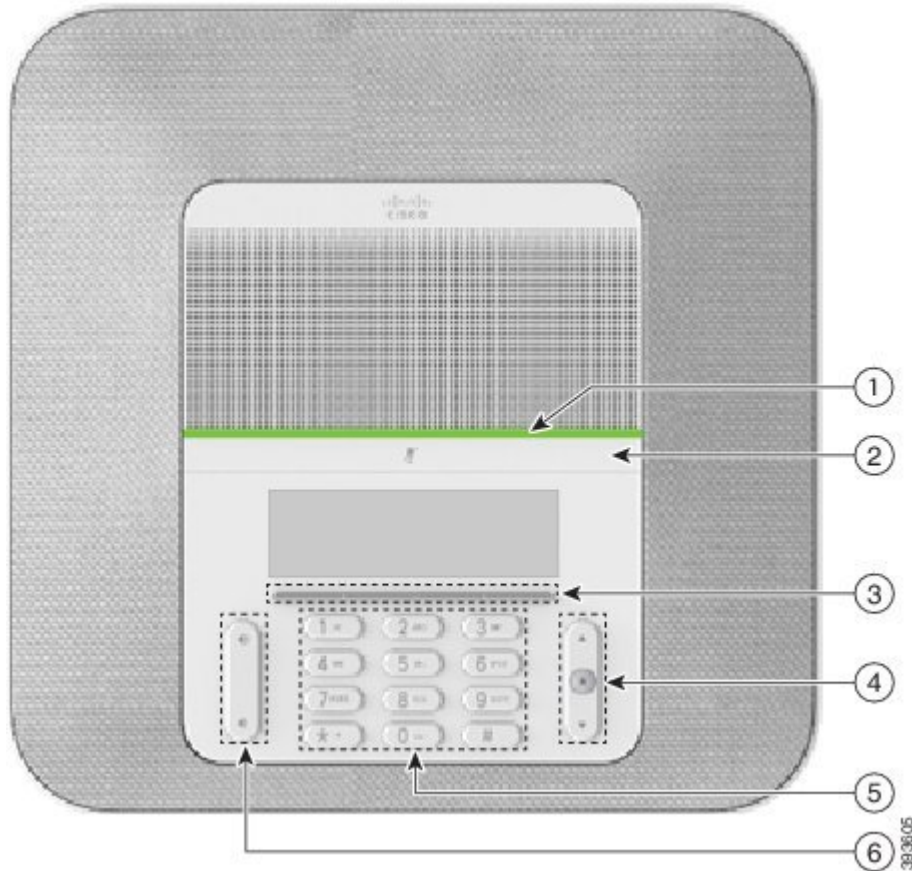
項目	アクセシビリティ機能	説明
2	電話の状態およびメッセージ待機インジケータのビジュアル通知	<p>電話画面に現在の状態が表示されます。</p> <p>メッセージがあると、電話画面にメッセージが表示されます。また、電話には音声でのメッセージ待機インジケータも搭載されています。</p> <p>可聴ボイス メッセージ インジケータを変更するには、セルフケアポータルにサインインし、メッセージ インジケータの設定にアクセスします。ユーザは、設定のオンとオフを変更できます。</p> <p>管理者も設定を変更できます。</p>
3	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[設定 (Settings)] &gt; [設定 (Preferences)]</b> に順に選択し、呼出音を変更します。</li> <li>• 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。コール中でない場合は、<b>[音量 (Volume)]</b> を押して、音量を調節します。</li> </ul> <p>音量を調整すると、LED バーが白色で点灯してボリュームの増減を示します。</p> <p>管理者も設定を変更できます。</p>

## 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

電話機には、少しの設定または設定不要で使用できる標準のアクセシビリティ機能が搭載されています。



図 16: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 8832 の視覚障害者向けブラインドアクセシビリティ機能を示します。

表 7: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	<p>LED バーによる着信コールの高コントラストの可視および可聴アラート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• LED バーは、[ミュート (Mute)] ボタンと画面の上にあります。</li> </ul>	<p>[ミュート (Mute)] ボタンを使用してマイクロフォンのオン/オフを切り替えます。マイク音声がミュートになっているとき、LED バーは赤色に点灯します。ミュートをオンにすると、電話機でピープ音が 1 回鳴り、ミュートをオフにすると、電話機でピープ音が 2 回鳴ります。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	[ミュート (Mute) ] ボタン <ul style="list-style-type: none"> <li>このボタンはLEDバーと画面の間にあります。</li> </ul>	ユーザに着信を知らせます。着信中はLEDが点滅します。 色による電話のステータス表示： <ul style="list-style-type: none"> <li>緑、点灯：アクティブコール</li> <li>緑（点滅）：着信コール</li> <li>緑（速い点滅）：保留中のコール</li> <li>赤、点灯：ミュート中のコール</li> </ul>
3	ソフトキー <ul style="list-style-type: none"> <li>LCDのすぐ下にあるボタンです。</li> </ul>	特別な機能にアクセスできます。LCDに機能が表示されます。
4	ナビゲーションクラスタ（ナビゲーションバーと [選択 (Select) ] ボタンを含む） <ul style="list-style-type: none"> <li>ナビゲーションクラスタはキーパッドの右にあります。</li> </ul>	ナビゲーションバーを使用して電話機のLCDで上下に移動できます。 [選択 (Select) ] ボタンはナビゲーションバーの中央にあります。
5	標準の12キーレイアウト	既存または使い慣れているキーポジションを使用できます。5番キーには突起が付いています。
6	[音量 (Volume) ] キー <ul style="list-style-type: none"> <li>このキーは、キーパッドの左側にあります。</li> </ul>	呼出音や音声の音量を調節できます。 音量を上げる場合はロッカーキーの上側を押します。音量を下げる場合はロッカーキーの下側を押します。 音量を調整すると、LEDバーが白色で点灯してボリュームの増減を示します。

## の運動障がい者障害向けアクセシビリティ機能

会議電話はセットアップがほとんどまたはまったく不要な標準アクセシビリティ機能を備えています。

図 17: 運動障がい者向けのアクセシビリティ機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 8832の運動障害者向けのアクセシビリティ機能を示します。

表 8: 運動障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	LED バー	電話機の状態は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブ コール</li> <li>• 緑（点滅）：着信コール</li> <li>• 緑（速い点滅）：保留中のコール</li> <li>• 赤、点灯：ミュート中のコール</li> </ul>
2	触覚認識によるボタンおよび機能（5番キーにある突起を含む）	電話機のキーの位置が簡単にわかります。たとえば、5番キーには突起があるため、これによって他のキーの位置がわかります。

## サードパーティ製のアクセシビリティアプリケーション

シスコは、パートナーと緊密に連携して、シスコ製品とソリューションのアクセシビリティとユーザビリティを補完するソリューションを提供しています。サードパーティ製のアプリケーションとして、Cisco IP フォンでのリアルタイム字幕生成、聴覚障がい者向けテキスト電話（TDD/TTY）、リアルタイムテキスト（RTT）、Hearing/Voice Carry Over（HCO/VCO）、音声による発信者番号通知、通話音量を上げるためのハンドセット用インラインアンプ、「話中ライト」、Cisco IP フォンによるオーディオ/ビジュアル緊急通知（障がいを持つユーザのサポート用）などがあります。

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、管理者にお問い合わせください。

## トラブルシューティング

次のシナリオに関連した問題が発生する可能性があります:

- 電話機が通話制御システムと通信できない
- 通話制御システムで通信または内部の問題が発生している。
- 電話機内部で問題が発生している。

問題が発生した場合は、管理者の支援のもとで問題の根本原因をトラブルシューティングすることができます。

## 電話機に関する情報の検索

管理者から、電話機についての情報を提供するように求められることがあります。この情報は、トラブルシューティングの目的で電話機を一意に識別します。

### 手順

---

**ステップ 1** [設定 (Settings) ] を押します。

**ステップ 2** [システム情報 (System information) ] を選択します。

**ステップ 3** [終了 (Exit) ] を押します。

---

## 通話品質の問題を報告する

パフォーマンスに関する問題のトラブルシューティングに役立てるために、管理者により一時的に、電話機に品質レポート ツール (QRT) が設定されることがあります。設定に応じて、QRT は次の用途に使用します。

- 現在のコールの音声に関する問題をすぐにレポートします。
- カテゴリのリストから一般的な問題を選び、理由コードを選択します。

## 手順

- ステップ1 [品質のレポート (Report quality)] を押します。
- ステップ2 スクロールして発生した問題に最も近い項目を選択します。
- ステップ3 選択 ソフトキーを押すと、システム管理者に情報が送信されます。

## 電話機のすべての問題を報告する

Cisco Collaboration Problem Report Tool (PRT) を使用すると、通話記録を収集および送信し、管理者に問題を報告できます。PRTアップロードが失敗したというメッセージが表示された場合、問題レポートが電話機に保存されるため、管理者に連絡する必要があります。

## 手順

- ステップ1 [設定 (Settings)] > [システム情報 (System information)] > [問題の報告 (Report problem)] を選択します。
- ステップ2 [問題の発生日付 (Date of problem)] および [問題の発生時刻 (Time of problem)] フィールドに、問題が発生した日時を入力します。
- ステップ3 [問題の説明 (Problem description)] を選択します。
- ステップ4 表示されるリストから説明を選択して、[送信 (Submit)] を押します。

## 電話機の接続の切断

時々、電話機とコール制御システムの接続が失われることがあります。この接続が失われると、電話機にメッセージが表示されます。

アクティブコール中に接続が失われた場合、その通話は継続します。ただし、電話機の通常の機能の中にはコール制御システムからの情報を必要とするものがあるため、全ての機能にアクセスできるわけではありません。想定どおりにソフトキーが機能しないことがあります。

電話機がコール制御システムに再接続すると、電話機を再び通常どおりに使用できるようになります。

## シスコ製品 (ハードウェア) に関する 1 年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.com の次の URL で提供されています。<https://www.cisco.com/go/hwarranty>

